

| | | | |
|-----------|--|-------|-------|
| 講義名 | 生活環境論 | | |
| 科目区分 | 学部フリーゾーン | | |
| 担当教員 | 辻本 乃理子 | | |
| 開講期・曜日・時限 | 前期 水曜日 2時限 | | |
| | 2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / | | |
| 履修開始年次 | 2年生 | 単位数 | 2 |
| | | 講義コード | 32085 |

主題と概要

私たちの日々の暮らしや環境は、様々な要因の影響を受けており、私たちを取り巻く環境は急激に変化をしている。本講義においては、日々の暮らしを営むためには生活環境の整備が必要であることを理解し、生活する環境・空間の充実のための基礎的および専門的な知識を習得し、誰もが安心して生活できる生活環境について考察する。

到達目標

生活環境・空間の充実のための整備に関する基本と専門的な知識を習得する。

提出課題

講義中に課す小レポートおよび課題

評価の基準

定期試験70%、講義中に課す小レポートおよび課題30%。ただし、講義を妨害する行為がある場合は減点する。

履修にあたっての注意・助言他

- ・受講の内容を基に定期試験、小レポートを課すため毎回出席すること。
- ・講義に関係のない私語は、講義に集中したい学生の迷惑になるため厳禁とする。
- ・授業計画は、進行状況により多少前後、変更する場合がある。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

必要に応じてレジュメ、資料配付。参考文献については講義中に適宜紹介する。

授業計画

1. 本講義の概要、オリエンテーション
2. 生活環境の変化について
3. 人の暮らしと環境
4. バリアフリーとユニバーサルデザイン
5. 生活環境とコミュニティ
6. 安心・快適な生活環境
7. 安心・快適な生活環境
8. 安心・快適な生活環境
9. 安心・快適な生活環境
10. 生活内部の環境整備
11. 生活空間の計画
12. 生活空間の計画
13. 生活空間の計画
14. 環境に配慮した生活環境と空間
15. 本講義のまとめ

予習・復習

予習として、小・中・高校で学んできた生活総合での学びは習得しておくようにすること。また、新聞等で現在の生活に関する人々の意識や行動についての思いや行動を知るようにすること。復習については、各回の講義で配布したレジュメ、資料を用いて各自内容理解に努めること。特に復習には力を注ぐこと。

備考